

一流潜入捜査官敗北



28

ページ

作：ブロイラー野鳥



でもべつに
焦ることはない

この女はどこから
送り込まれたんだ…!?

データがすっかり
抜き取られてやがる…

くそっ
いったいどこで
足がついたんだよ…!?

やれやれ
この私がドジを
踏むなんてね…

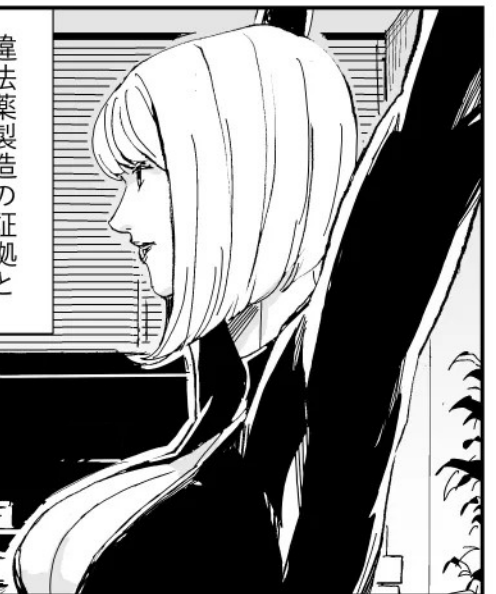


それともなに？
腹いせに拷問
でもしてみろ…？



いまさら私を
拘束したところで
手遅れってわけ

違法薬製造の証拠と
その顧客リストの
データは送信済み



私を
そんじょそこの
興信所の連中と
一緒にして
もらっては困るわ…!

政府直属の
影の諜報機関

狭き門を突破した
選りすぐりの捜査官
エージェント

壊滅させた
犯罪組織は
数知れない

あらゆる尋問への
忍耐力も備えてある

ま
パスワード解析に夢中で
部屋に催眠ガスが
充満してることに
気づかなかったのは
うかつだったけど

よしっ
ウラは
取れたんだな

『組織』がデータの
検証を終えれば
すぐにでも特殊部隊を
送り込んでくるはず

せいぜいもって
2時間ってところ…

ガキヤ

ガキヤ



あーわりの
もう全部話すわ

?

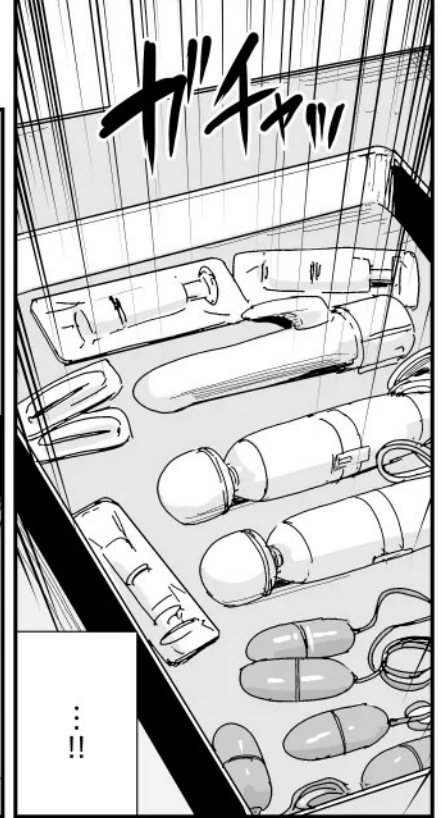


…まったく
短絡的な奴らね

さて私から何を
聞き出そうってのかな

どうって…

どうする？
この女…



…!!



ん？
つまりアンタが
捜査してたこの薬の
顧客リストに

政府関係者も
含まれてたってこと

俺たちが捕まると
いろいろ結びつきがばれて
都合が悪いんだとき



結論から言うと
アンタはもう
詰んでんだわ

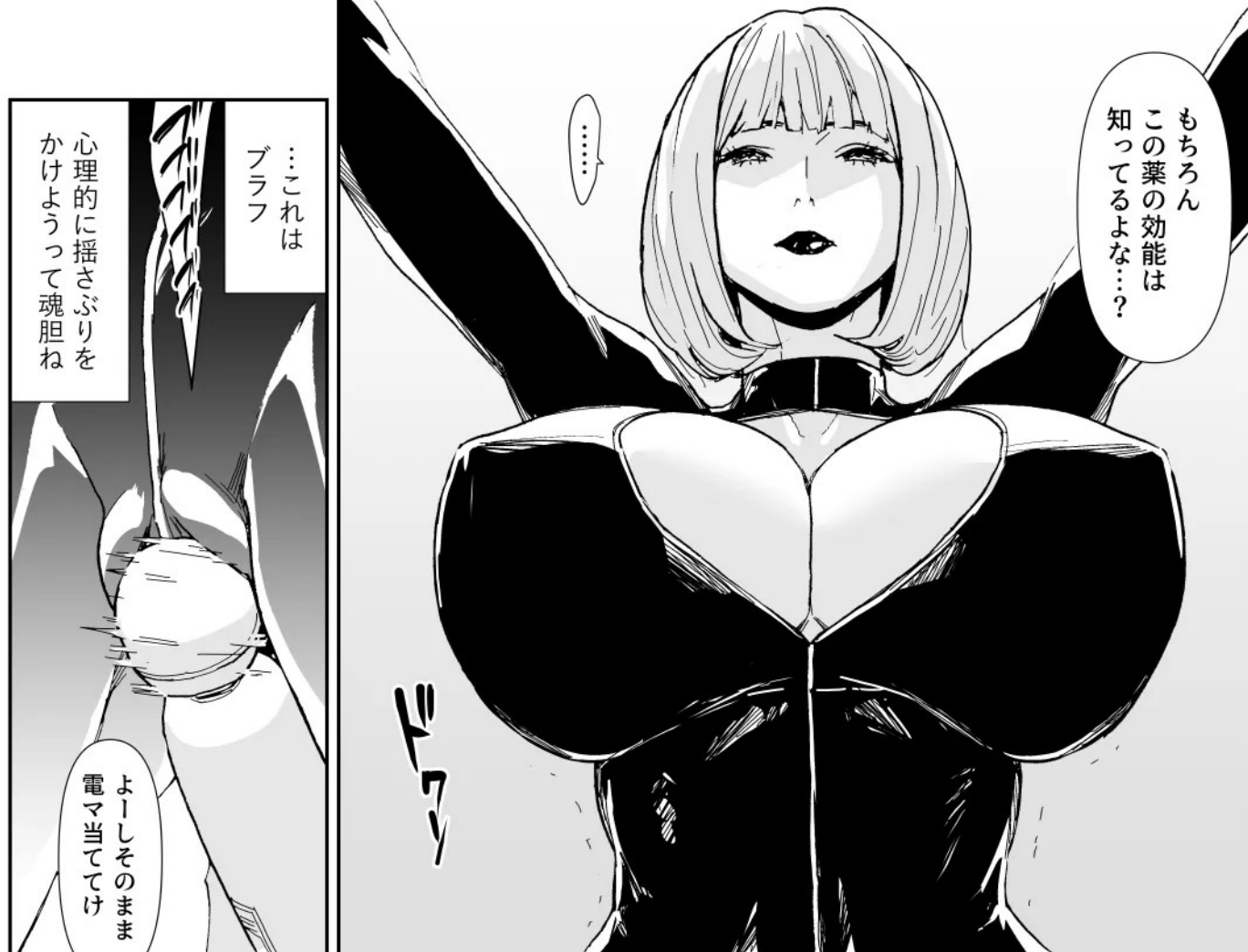
…っていうのも
アンタの所属してる
政府機関の上層部と

…??
何言って…

ちょうど今
話をつけたんだわ



グッ



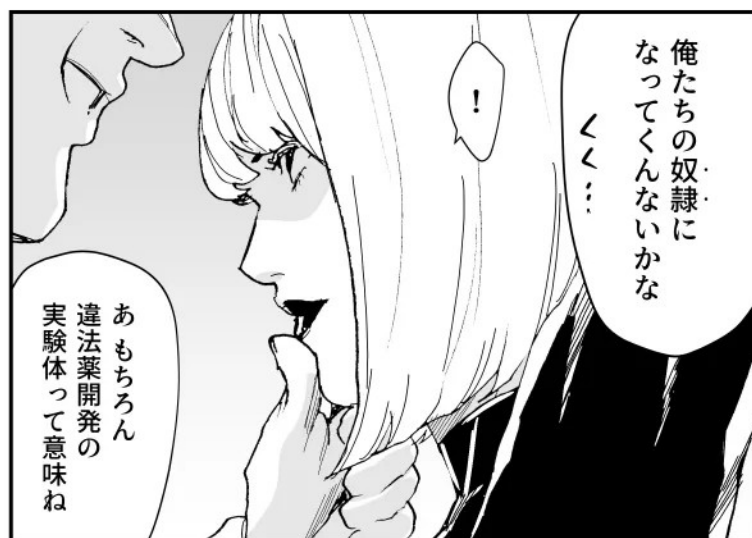
もちろん
この薬の効能は
知ってるよな…?

…

…これは
ブラフ

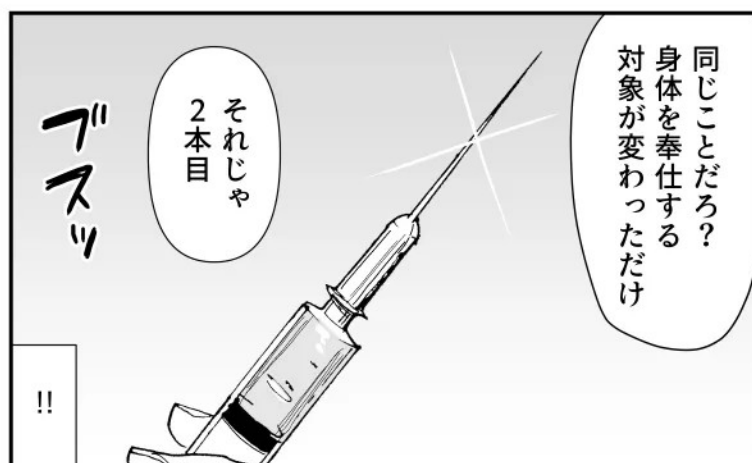
心理的に揺さぶりを
かけようって魂胆ね

よしそのまま
電マ当ててけ



俺たちの奴隷に
なっくんないかな
くく…

あもちろん
違法薬開発の
実験体って意味ね



同じことだろ?
身体を奉仕する
対象が変わっただけ

それじゃ
2本目

ブスッ

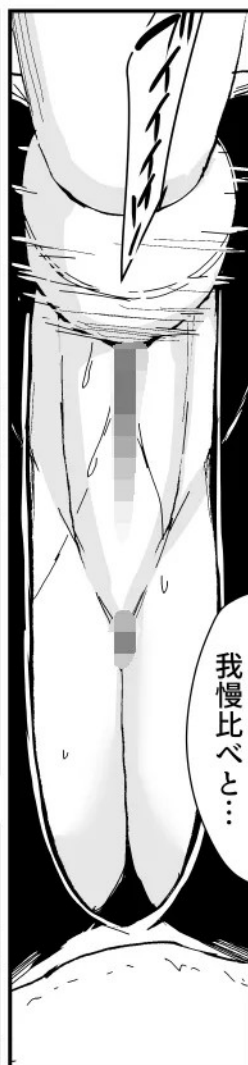
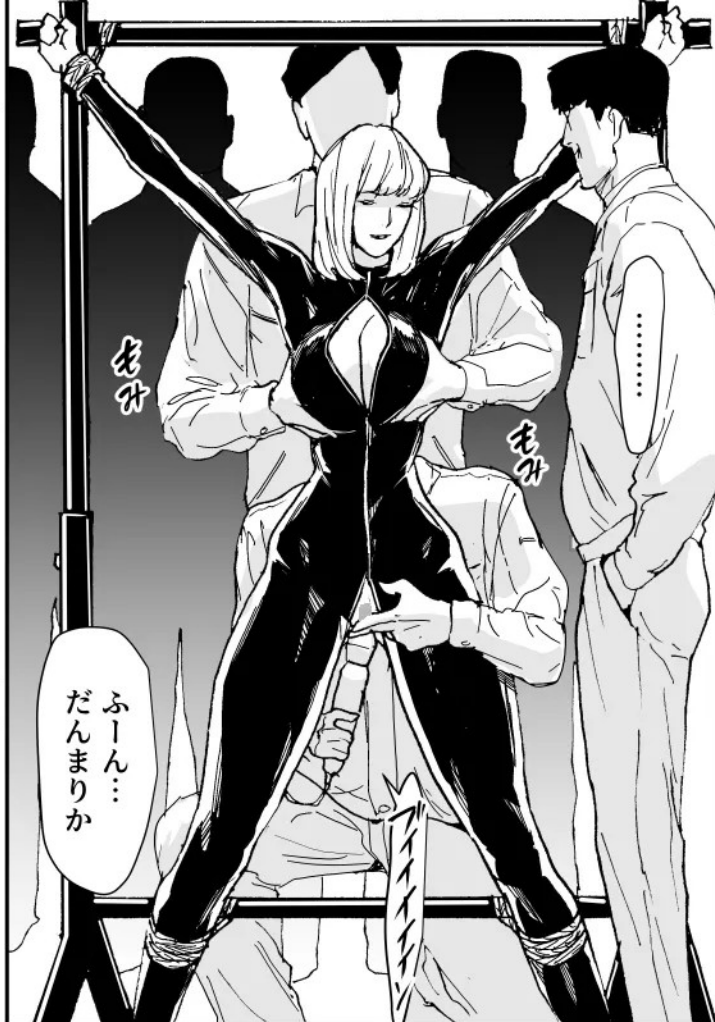
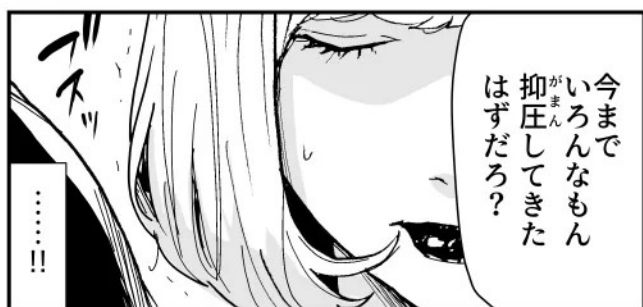
!!

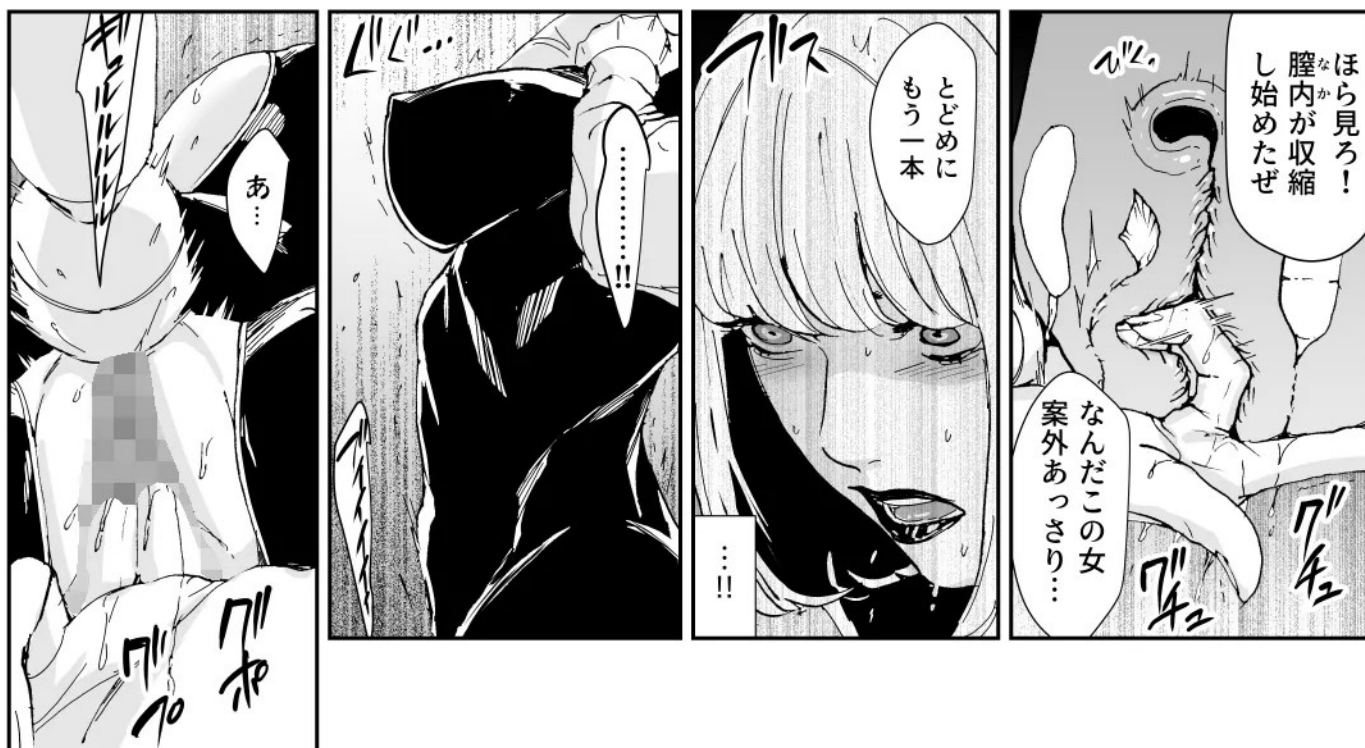


ふん…
その手には
乗らないわ

で
おねーさんの
再就職先の
打診だけどさ…

…









はは苦しうだ
な
本格的に薬が
全身をめぐって
ムラムラが
止まらねえんだろ



へえまだそんな
生意気な目が
できたのか

まだ
負けてない…!!

ふふ…

どうせこいつら
何も掴んじやない

すぐにでも
私から情報を
吐き出させよう
と
しかけてくるはず…!

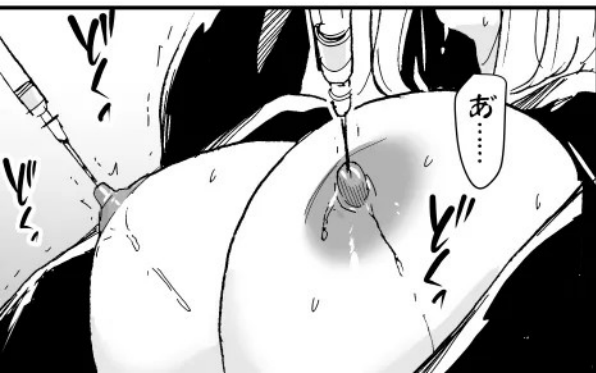
2.5流のくせに
プライドだけは
高いんだね

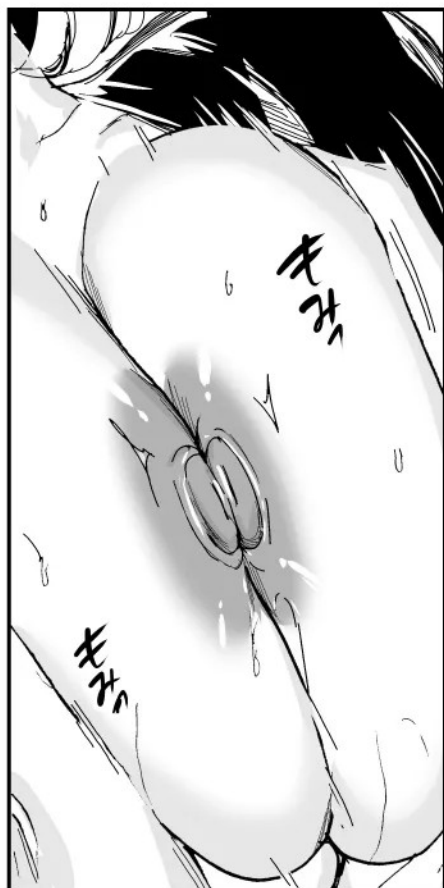
ますます
おねーさんが欲しく
なっちゃったよ

助けが来る
までの辛抱…

んあっ…

あ…





胸全体が
とんでもない
感度になって
いくでしょ



これじゃもう
捜査官なんて
続けられないねえ



イク寸前
ギリギリで
敏感な乳首を
そ〜ろり
そ〜ろり



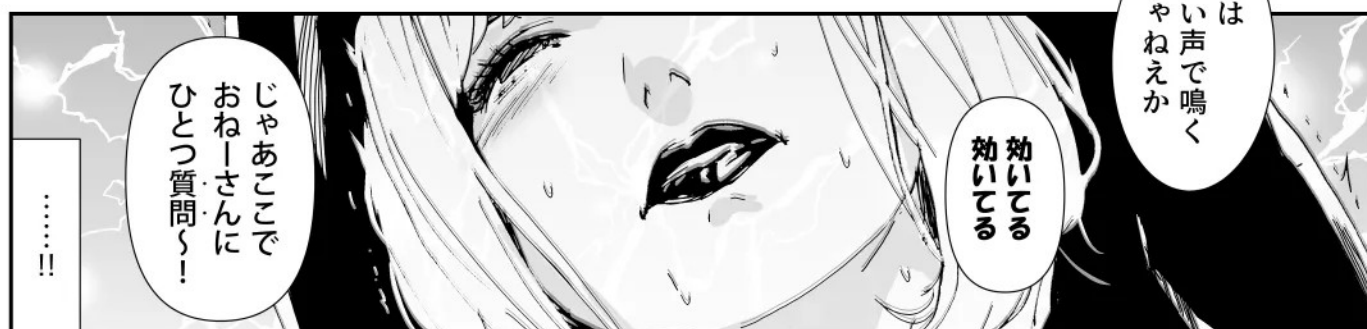
ははは
オッパイ揉むだけで
イキかけじゃねえか

お吹いた

もっと
苦しめ苦しめ



あ……





お…
おかし

お……お……お……

こいつらに
こんなことしてる
余裕はないはずじゃ…



あ…



惑わされちゃ…



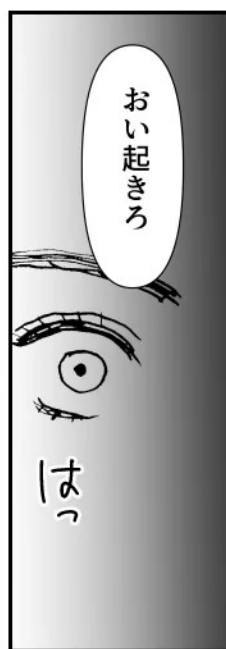
いい加減
目え覚まさせて



ば…ばかっ…

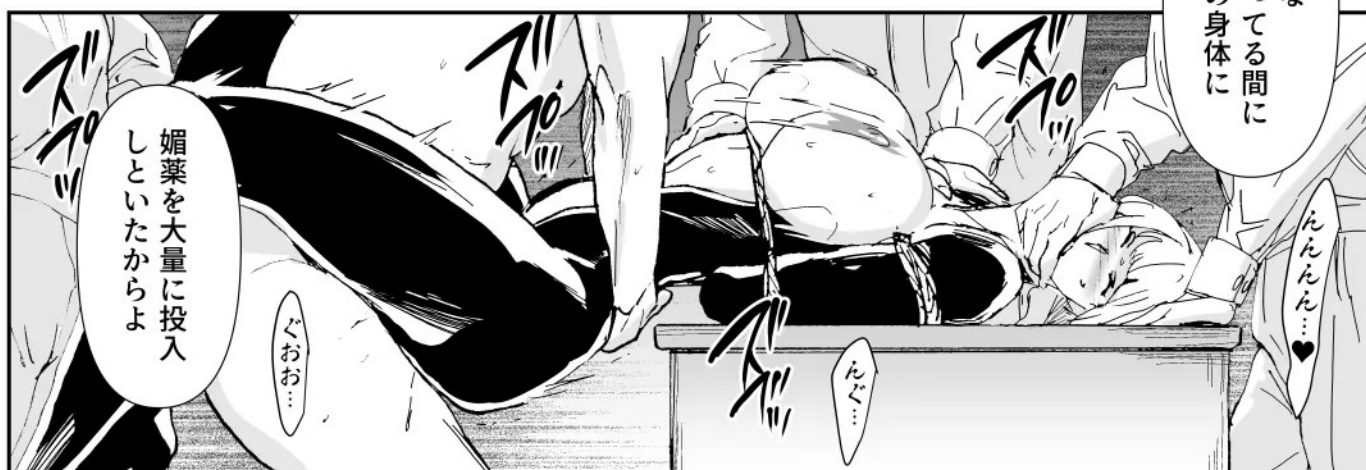
か……は

こいつらの言うことに
惑わされちゃいけない…!!





感謝しな
気を失ってる間に
アンタの身体に



媚薬を大量に投入
しといたからよ

ぐおお...

んぐ...

んんんん...♡



げほ...

ほら
イケイケ

ああ...♡

子宮に
流れ込まれながら
派手にイッちちまえ

あぐ...

うああっ...

ああ……あああ……♡



いや……あ

熱……

あ……ああ……



はは子宮が精子を
吸い込んでいくぜ

身体はもう完全に
堕ちたみたいだな



ただ問題は……



全部お見通しなんだよ
この2.5流……!!

そんな……



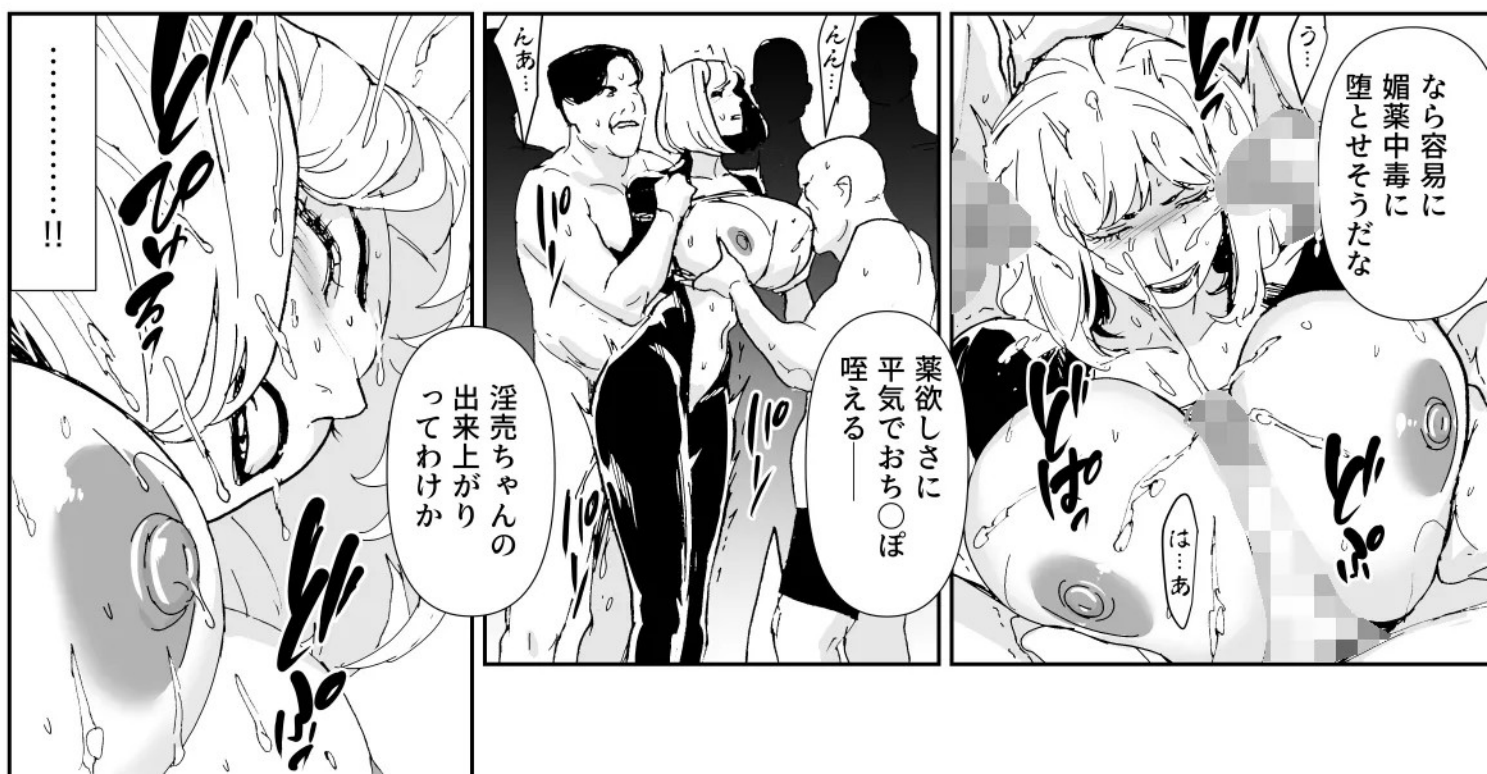
ほらな
やっぱりまだ
反撃の機会を
うかがってやがった

……!?



おっと





調子に乗るのも
いい加減にしないさ!!

あなたたちの
犯罪の証拠はとくに
送信済みなのよ…!?

もうすぐ『組織』の
特殊部隊が到着して…

ああっ…♡

おいまじかよ
妙に押し黙ってる
と思ったらこの女

あ…

この期に及んで
まだ現実が見えて
なかったのか

…!?

…ったく
しょうが
ねえなあ

ふーっ…

…!!

ほら繋がったぞ
よく耳の穴
かっぽじって
聞きな

あー…すまんね

し…室長?

14:32

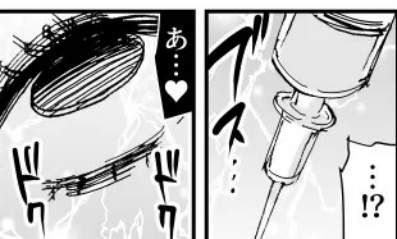


秘匿通話

…じゃない
この声は…!?

もう我慢ならない…!!

私が誰だか
分かってない
ようね…!!
危機感ない
ようだから
教えてあげるわ…!!



あ…あああああ…!?

やばい…

ズン

ズン



イグイグ…イグウ…

はは
今までと比べ物に
ならないぐらい
よがり始めたぞ…!!

正直もう
心折れたんだろ?

なに…これ…
イクの止まんない…

アンタは
負けたんだよ

いやあッ…

あ…

市民の平和を
守るため
身命を賭して

全部
忘れちまいな



あは…♡

んん

あは…おいしい…♡

んんん

んん…

は…

頭とろけたような
いい顔するねえ



ぐぐぐオオ…♡

んんん
んん

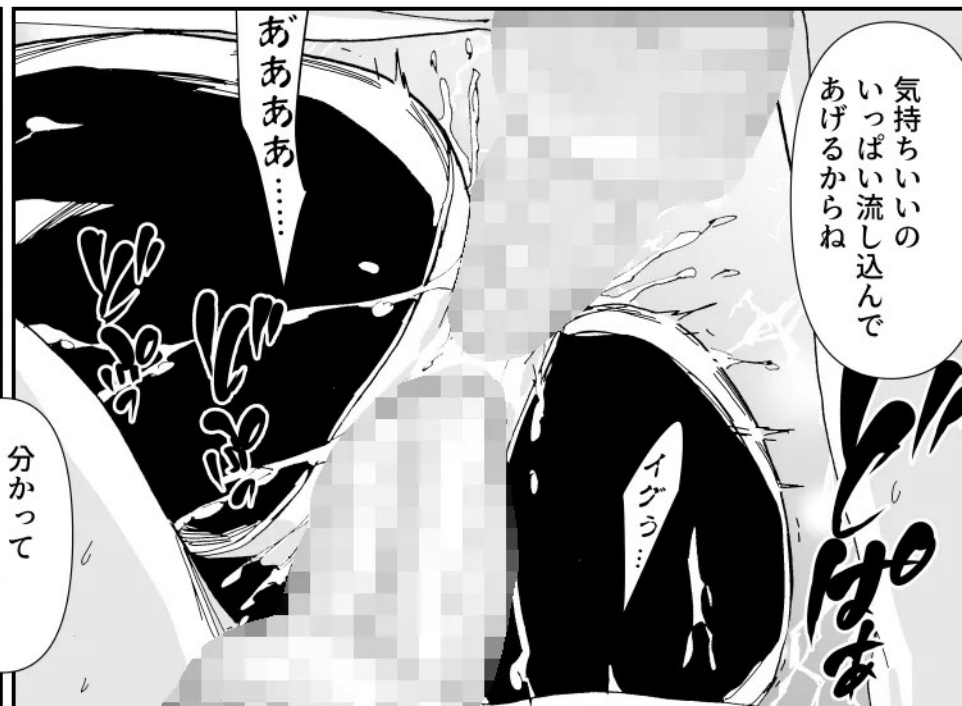
んんん
んん

んんん
んん

んんん
んん

んお…

んほ…オオオ…お…♡





ああああ…だ♡

んん

んん

は…

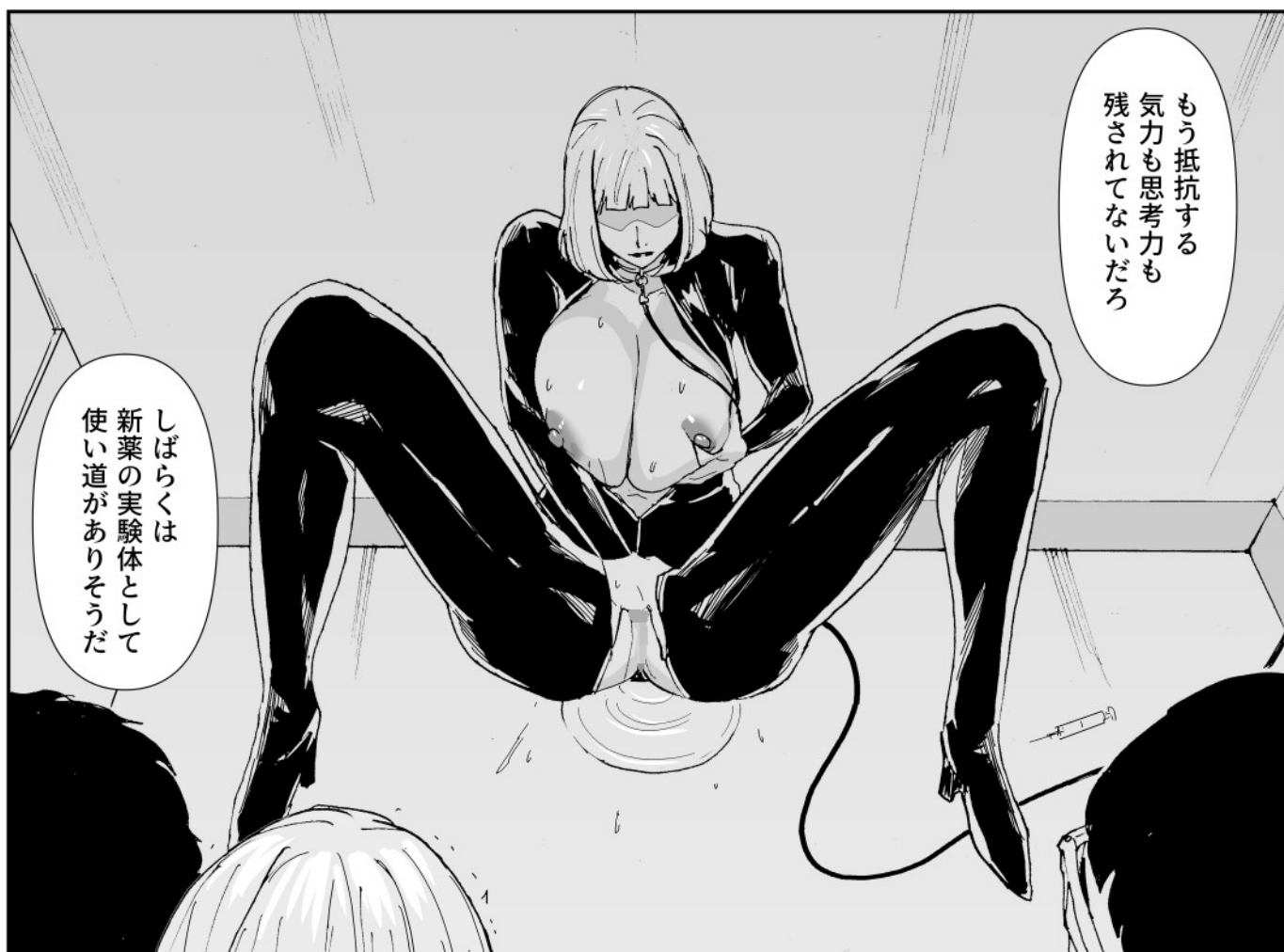
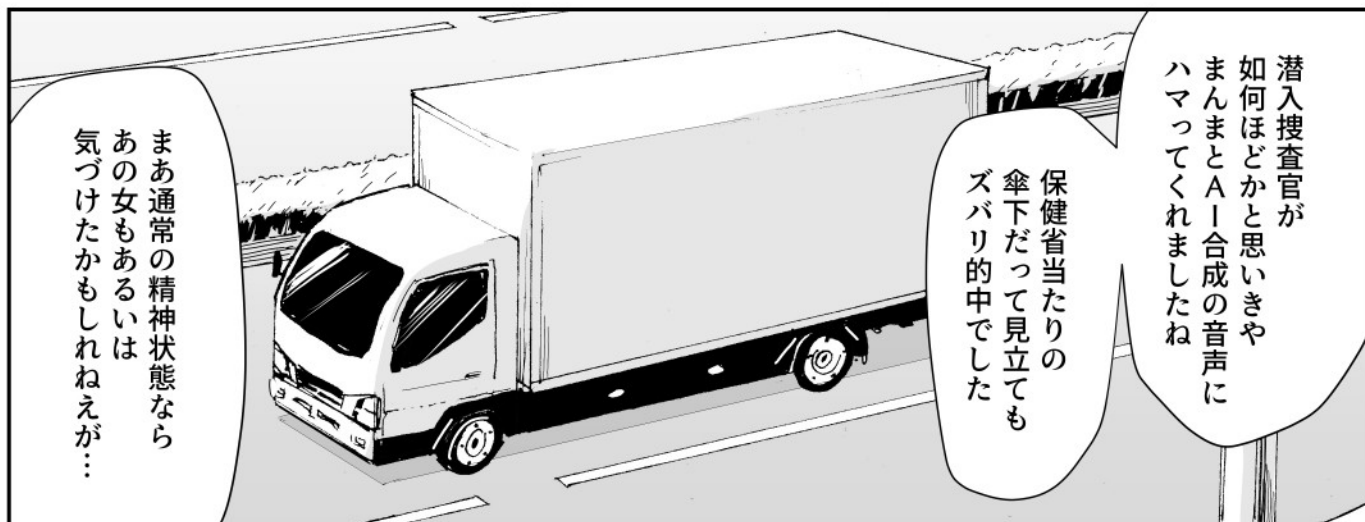
は…

しかしよく
間に合いましたね

ああ急ごしらえだったが
うまくだませたようだ

いっ…ぱい…♡

あふれ……てる



-END-